会津若松市

主な活動場所：福島県会津若松市

主な取組① 「スマートシティ会津若松」の推進

会津若松市では、2015年から「スマートシティ会津若松」を掲げ、ICT（情報通信技術）や環境技術などを、健康や福祉、教育、防災、さらにはエネルギー、交通、環境といった生活を取り巻く様々な分野で活用し、将来に向けて持続力と回復力のある力強い地域社会と、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めています。

【デジタル地域通貨】
「会津コイン」

【ICTオフィスビル】
「スマートシティAiCT」

【AIオンデマンドバス】
「MyRideどこでもバス」

主な取組② 「脱炭素先行地域」の取組

会津若松市は、2023年、県内で初めて「脱炭素先行地域」（環境省）に選定されました。
鶴ヶ城エリア、会津アピオエリア、湊エリアの３つのエリアにおいて、省エネ機器や再エネ設備、EV等の導入を進めるとともに、デジタル技術を活用したエネルギーマネジメントを行いながら、地域で生み出される再エネ電力を安定的かつ安価に利用できる仕組みをつくり、2050年までのできるだけ早い時期に、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ会津若松」の実現を目指しています。

【脱炭素先行地域認定書授与式】

ゼロカーボンシティ
あいづわかまつ

【ゼロカーボンシティ会津若松　ロゴマーク】

〒965-8601　福島県会津若松市東栄町3-46
【H P】https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/
【TEL】0242-39-1201
【MAIL】kikaku@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp（担当：企画調整課　二瓶）